

油圧ショベル(クローラ式)  
特定自主検査記録表

証明書  
発行日 H29年11月5日

様式 SR-EHC-91-E

3年間保存

証明書  
発行 No. 218

標準 No. 0305218

[建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出]の抑制を図るために指針に基づく検査共用

メーカー名	日立建機	管理 No.	本4	使用者住所	西日本支社		
型式	ZX225VS-3	走行距離	km	氏名又は名称			
製造番号	HCMIU400P00208494	稼働時間	ク424 h	機械管理者氏名			
性能	0.7 m <sup>3</sup>	車検有効期間		検査業者登録番号			
検査実施場所				検査業者又は事業者 住所・名称			
検査年月日	H29年11月5日	検査者 氏名		責任者名			
区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	備考 内容	
工 作 機 構	1	本体	a 始動性	かかり具合、異音、低燃栓ヒーターの作動	目視、操作、触診	✓	
			b 回転の状態	レバセルの作動、回転具合	目視、操作、触診	✓	
			c 排気の状態	レイドリング回転(800 min <sup>-1</sup> )、無負荷最高回転(2000 min <sup>-1</sup> )	回転計、レンジターナー	✓	
			d エアクリーナー	排気色、排気音、排気管(マフラー等のガス漏れ)	目視、操作、触診	✓	
			e 締付け	エアコンプレッサーの亀裂、変形、緩み、エレメントの汚れ、損傷、油量	目視、触診	✓ C	
			f 弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm) (排最大 mm・最小 mm)	シックネスゲージ	— — —	
			g 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計	— — —	
			h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)	ノズルナスター	— — —	
			i 噴霧状態	噴霧状態及○不×	目視、ノズルナスター	— — —	
			j 過給器	過給器の異常	目視、触診	✓	
			k エンジンマウント	エンジンマウントの亀裂、変形、緩み、脱落、防振ゴムの損傷、劣化	目視、レンチ等	✓	
			2 润滑装置	潤滑装置	油漏れ、油滴、油漏れ、エレメントの汚れ、損傷	目視	✓
			3 燃料装置	燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷、老化、エレメントの汚れ、防錆	目視	✓
			4 冷却装置	冷却装置	水漏れ、油漏れ、目詰まり、ホース損傷、老化、ヒューズ、冷却液漏れ、ポンプ機能、損傷、ヒート(冷却液、摩擦、振動)、ライン、カバー、シグネット等の亀裂、損傷、変形、取付	目視、触診、スケール (テラントレス)	✓ C
5 電気装置	電気装置	電気装置機能、バッテリー漏電、端子緩み、腐食、端子緩み、損傷	目視、触診、電流電圧計	✓ L			
6 エアコンプレッサー	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内漏水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	— — —			
7							
走行装置	8 起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、触診、触診、探傷器	✓			
	9 上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	スケール、バス	✓			
	10 履帯	シュー亀裂、変形、摩耗、取付、リブク、セグミ亀裂、摩耗、ピッチ長、たわみ、ビグ抜け出、歩行バット(抜け、老化、摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓			
	11 ゴム履帯	ステールコード切断、損傷、ゴム(欠け、老化、摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	— — —			
	12 履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂、変形、腐食、摩耗、レインダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
	13 走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂、損傷、取付、油漏れ、油漏れ	目視、触診	✓			
	14						
制動装置	15 車輪ブレーキ	動き	目視、操作	✓			
	16						
	17 ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、繊維、がた、取付、ピグシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18 ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	— — —			
作業装置	19 ブレード	亀裂、変形、摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	— — —			
	20 フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能、損傷	目視、操作、ノギス	— — —			
	21						
油圧装置	22 作動油タンク	油量、汚れ、油漏れ、水漏れ、セイザ目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	23 フィルター	汚れ、目詰まり、油漏れ	目視	✓			
	24 配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、サザ割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓			
	25 油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、負荷時吐出量、吐出圧	目視、触診、触診、テスター	✓			
	26 油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、触診、冷却油用 旋行用	✓			
	27 油圧シリンダー	作動、油漏れ、油漏れ、油漏れ、油漏れ、油漏れ、油漏れ、油漏れ、油漏れ、油漏れ	目視、操作、スケール、タイマー シーム用 フレード用 シーム用 スイング用 カセット用	✓			

証明書

発行日 H29年11月5日 様式 SR-EHC-92-

証明書

発行No.

218

標章

No. 6305218

3年間保存

区分	No	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果	
					良好	不良
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、駆け、異音、異常発熱	目視、操作、脚踏、触診	✓	
	29	回転錐手	回転状態、油漏れ、騒音	目視、操作、脚踏、触診	✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、結晶まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、脚踏、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー (油圧式)	ドローク、駆け、レバ作動、油温れ、ホース損傷等化	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装備	34	下部架台フレーム、ブレケット	亀裂、変形、レバ駆動摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブレケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ペアリング、旋回ギヤ	引掛かり、騒音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、トルクレンチ	目視、操作、脚踏、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油温れ、油漏れ、駆け	目視、操作、脚踏、触診	✓	✓
	38	旋回ロック	駆け、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	駆け、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、摩耗、腐り、シート閉閉、ロブク・シート作動、ガラスのがた・損傷		✓	
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓	
車体関係等	42	座席 (調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	界隈設備、滑り止め	亀裂、剥離、変形、取付	目視	✓	
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 意試き器、ツワロスター等 (エアコン)	作動、駆け、レバズ損傷、綫糸 (ツイストの跡) (ヘリルの太さ) (ツイスト) 目視、操作 (探傷)		✓	A C
	46	計器類	作動	目視	✓	
	47	後寧鏡、反射鏡、カメラ	駆け、損傷、変形	目視	✓	
	48	給油脂	油脂脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作	✓	
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、脚踏、触診	✓	
排気ガス規制	★	一酸化炭素等発敗防止装置	触媒等の締み・損傷、排気温度警告装置の配線締み・損傷、排ガス減少装置のホース・パイプの締み・損傷	目視、脚踏、レンチ等	—	—

H30年11月

⑩ マフラーの水抜きパイプ取付部が破損し排気漏れをしています。排気漏れ量を経回復して下さい。

事業者請  
へ  
の等

⑪ エアーエレメントの汚れがひどいので交換して下さい。②③④⑤の各装置のオイルレスエアエレメントの  
交換時期です。(2000H オイルメンテナンス) ④ 冷却水の不凍液濃度が30%以下(23%位)です。冷却  
系統の防凍に注意して下さい。③ 作動油タンクのケージが劣化して油漏れをしています。交換して下さい。  
⑫ フィルターが汚れてています。又エアコン内側フィルターの汚れがひどいので交換して下さい。  
⑬ 布側前の取付ナットが緩んでいます。

## 補修等の措置内容

組合No	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1	エアーエレメントの汚れ	H29.11.5	清掃
4	ラジエーター前面ネット及び後23の月節り	H29.11.5	清掃
5	バッテリー液量不足	H29.11.5	バッテリー補充液 300cc × 5本給水
37	旋回减速機オイル不足	H29.11.5	G-D90-GL5 ギヤ・オイル 1.0L 給油
15	エアコン内側フィルターの汚れ	H29.11.5	清掃
65	エアコンコンプレッサーベルトの締め付け	H29.11.5	調整

- 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良いに、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
- 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を〇で囲む。
- 検査内容に★印が付けられた項目は、回送機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は★印を〇で囲む。
- 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
- ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★印は同指針のみの検査項目である。

記号	交換	分解	修理	調整	締付	清掃	給油	燃費
	X	⊗	△	A	T	C	—	—